

チュック ム ウン ナム モ イ
“Chúc mừng năm mới” : **ベトナムの旧正月**
 (明けましておめでとうございます!) **カラフルな風景**

ベトナムの正月は旧正月です。今年の元日は1月31日です。ベトナム語ではテット(Tết)と言います。正月は一年で一番大切な家族だんらんの機会です。都会で働いている人は必ず故郷に帰ります。

ベトナムの正月は日本とよく似ています。だいたい旧暦の12月26日から町全体がにぎやかになり、毎年24時間営業の花の市場が開かれ、人々はそこで花を見たり買ったりします。

正月が近づくと忙しくなります。料理を作ったり、買ったり、子供達に新しい服を買ってあげたりします。今の豊かな生活の中では両親に新しい服を買ってもらえますが、私の時代には正月にしか買ってもらえませんでした。

大晦日は一番待ち遠しい日です。この日にはほとんどの準備も出来て、遊んだり、お笑い番組を見たり、のんびりと過ごします。また、夜中の12時になると各地域で花火が打ち上げられ、ほとんどの人が街の中心部に集まりま



す。この時間帯はとてにぎやかで混んでいます。

お年玉もベトナムの文化の一つです。子供や弟や妹にお年玉をあげます。私の家族は、元旦に必ずフエ市の実家に集まって、働いている人は両親にもお年玉をあげます。それから皆でお墓参りに行った後、親戚の家を訪ねます。ベトナムではお寺に初詣に行く人も多いです。

自分の家にもお客さんを歓迎するために、必ずドアを広く開けて食べ物やお菓子、ビールなどを準備して出迎えます。ドアを閉めているとお客さんに来て欲しくないという意味に受け取られます。また、人の家を訪ねる時は「死」や「病気」などの言葉を使ってはいけません。もし、言った場合は嫌われてしまうことがあります。他の地域にはこういう文化があるかどうか分かりませんが、フエ市の人は必ず気を付けていますよ。(レ)

文化ノート：逆さまにした「福」の由来

中国でよく見かける、特に旧正月の時期によく見る「福」の字を逆さまにした「倒福」(ダオフー)について紹介します。

何故「福」を逆さまにしているのかと言うと、中国語で「倒れる」と「来る」という言葉が同じ「dào」という発音なので、それを見た福の神が入って来てくれるという意味があります。中国古来からある風習です。この他にも魚の絵のタイプもあります。中国語で「魚」と「余」は同じ「yú」という発音で、財産が余るという縁起の良い意味が込められています。日本でも「鯛はめでたい」とか、合

格祈願に五角形の将棋の形のお守りを買ったりしますので、ダジャレをゲン担ぎに使うのは同じ発想ですね。

中国やベトナム、韓国では太陽暦の1月1日はお休みですが2日からは出勤しています。そのかわり、旧正月には連休があります。日本では陽暦の正月が賑やかですが、明治初期までは旧暦で新年のお祝いをしていました。

中国の旧正月は「春節」(チュンジーエ)と呼ばれていていろいろな習慣があり、お年玉の習慣もあります。子供にとっては嬉しく、大人にとっては痛いということも日中共通ですね。(大)



ベトナムの中学生6人がSAIJOでホームステイしたよ！



子どもたちの感想：

初の雪体験について
「雪で遊びすぎて手足の感覚がなくなってしまいました。(笑)」

学校訪問について
「友達と給食やドッジボールで仲良くなれて楽しかったです。」

ホームステイについて
「お母さんが作ってくれた料理は本当に美味しかったです。」
「西条の家族と別れるのは寂しかったです。いつの日か会いたいです。」

食卓の周りの外交：ホストファミリーと一緒にたこ焼きなどを体験することができました

昨年12月19日に「西条市子ども防災サミット」が開催され、市内の小学6年生が防災対策について発表を行いました。このサミットに参加するために、ベトナム・フエ市から中学生6人が西条市にやってきました。ベトナムの中学生たちも西条の子どもたちに向けて、防災について学んだことを立派に発表しました。

この6人は、3人ずつに分かれて2つの家庭にホームステイしました。西条市に来た時の感想は、「寒くて静か。町にバイクが走っていないし、人もあまり居ないね。」と言

いました。西条市で過ごした3日間で、小学校を訪問して交流したり、石鎚山の成就社で初めて雪をみたり、いろいろな体験をしました。

みんな初めての日本訪問で心配でしたが、ホストファミリーの温かさを感じて安心したようです。短い間でしたがとても貴重な体験になったでしょう。日本での体験のおかげでもっともっと成長するでしょう。(レ)

ヘン ガッ ライ
Hẹn gặp lại

(また会いましょう！)

海外ボランティア帰国報告会&映画上映会開催 1/19(日)

青年海外協力隊員として2年間の任務を終え帰国した西条市出身者による活動報告会が開かれました(国際交流をすすめる会主催)。報告を行ったのは、今井孝輝さん(バヌアツ) 鈴木雅枝さん(ガーナ) 高橋里佳さん(ラオス)の3名の元隊員で、いずれも小学校教諭や栄養士として活動した現地での体験談や、習慣の違いなどを写真や動画を使ってわかりやすく話しました。このうち高橋さんは、ラオスの民族衣装を着て登場し、赴任した小学校で実践した授業の進め方や、日本式の運動会の様子などを紹介しました。高橋さんは「このようなイベントを通して西条

の人に外国のことや協力隊員について知ってもらえればうれしい。」と帰国後の活動にも意欲的です。

また、この報告会に先立ち、映画「メアリー&マーサ」が上映され、今でも多くのアフリカの子どもたち

の命がマラリアで奪われているという現状を知ることができました。

帰国報告会・映画ともに、紹介された国は日本と比べて不便かもしれませんが、子どもたちの笑顔は万国共通ですね。参加した市民のみなさんにとっても国際協力や国際貢献について考えるきっかけになったようです。(さ)



モン族の衣装で発表する高橋里佳さん

活動
紹介

Local High School Students with Global Ambitions

西条高校ESS国際理解部

みなさん、ESSとは何の略かご存じですか？答えは、English Speaking Societyです。部員は現在7名で、日々英会話上達や国際理解力向上を目指して活動しています。英語や海外文化に興味を持ったきっかけは、「中学生のニュージーランドでのホームステイ体験」「文化の違いを知ることが楽しい」「アメリカドラマ!!」とさまざまですが、メンバーのほとんどが近い将来に英語圏への留学を希望しているとのこと。

普段の活動は、ESSらしく？ 留学生との交流やALTの先生との英会話やゲームをしています。昨年12月には、県高校国際教育生徒研究発表大会に出場し、日本と中国の交流のあり方について研究成果を発表するなど、英語圏以外の世界にも目を向けています。

最近力を入れているのは、『ラブケーキプロジェクト』という活動です。この活動は、ケーキ屋さんが1ピース足りないホールケーキ（ラブケーキ）を作って、通常と同じ価格で販売し、差額の1ピース分の金額をアフリカの子供たちの食糧支援のために使おうというものです。これに共感した部員たちは、「家庭から広がる国際理解（伊藤佳菜



西条高校のESSがニコニコしながらラブケーキを見せます

子部長)」をキャッチフレーズに活動を広めようとチラシを作って配ったり、ケーキ店を休日返上で訪ね、熱心に交渉した結果、彼らの熱意に打たれた市内の2軒の洋菓子店が活動に賛同しラブケーキを販売しています。

部員の山内皓貴さんは「ESSの活動を通じて日本と違った視点から物事を見ることが出来て楽しいし、異文化を理解するためのいいヒントが得られる。」と話してくれました。

顧問の先生も、「生徒がいろんなことを知ることが一番大切。外に視線を向けて欲しい。」と成長に期待しています。

国際貢献などにも目を向けている彼らは、将来国際人としてきっと活躍することでしょう。（大）

防災知識
シリーズ

こんなとき、どう言うの？・How can I say...?・这样的時候怎么说？



課題1：病気（けが）の時

When you are sick/injured

得病（受伤）的时候

日本語 (Japanese)	英語 (English)	中国語 (Chinese)
あたま いた 頭が痛いです。Atama ga itai desu.	My head hurts.	トウトン 头疼。
いた おなかが痛いです。Onaka ga itai desu.	My stomach hurts.	ドウー ストン 肚子疼。
ねつ 熱があります。Netsu ga arimasu.	I have a fever.	ヨウファアシャオ 有发烧。
かぜぐすり 風邪薬をください。Kaze-gusuri wo kudasai.	I need some cold medicine.	チンガイウオーガンマオヤオ 请给我感冒药。
びょういん い 病院に行きたいです。Byōin ni ikitaidesu.	I need to go to the hospital.	ウォーヤオチューイーユエン 我要去医院。
ほけんしょう 保険証があります。Hokenshō ga arimasu.	I have an insurance card.	ウォーヨウバオシエンジャン 我有保险证。
きゅうきゅうしゃ よ 救急車を呼んでください。Kyūkyūsha wo yonde kudasai.	Please call an ambulance.	チンジャオジョージョウチョ 请叫急救车。

英語
でGO!Will you be my Valentine?
ーロマンチックな英会話ー

みなさん、Happy Valentine's Day!

アメリカで2月といえば、Valentine's Dayがみなさんの頭に浮かびます。どこに行ってもピンクと赤のハートが飾ってあったり、テレビでジュエリーのCMが延々と流れたり派手な季節です。

アメリカのバレンタインデーは日本版と比べると異なるところが少なくありません。まず、アメリカにはホワイトデーの習慣がないから、日本のように一方的に男性が女性からチョコをもらうという日ではなくて、恋人がお互いにプレゼントを交換したり、一緒にデートをしたりする日です。それに、友チョコとか義理チョコとか超義理チョコなどがないから、日本のより少しストレスが低いでしょう。

また、アメリカ人の子供たちもバレンタインデーに参加します。小学生は、折り紙で箱を作って、人気キャラクターとWill you be my Valentine?のような決まりあいさつが描いているかわいいカードをクラス全員と交換し

ます。Will you bee my Valentine?と言っている蜂のキャラなどのダジャレのデザインも人気です。

しかし、類似点もあります。根本的に、バレンタインデーはもともとバレンタインという3世紀ごろのキリスト教の聖職者を祝う日でしたが、アメリカでも日本でも完全に宗教的祝日(Religious holiday)から商業的祝日(Commercial holiday)に変更してきました。

アメリカ人とバレンタインデーの予定について話すと、plan + to + 動詞の基本形を使用して質問が作れます。会話BOXを参考にしてください。(J)



会話BOX

A: What do you **plan to give** your girlfriend for Valentine's Day?

B: I **plan to buy** her a bouquet of roses!

A: Where do you **plan to go** for dinner?

B: We **plan to eat** at a French restaurant.

フ ケ ー

※bouquet=花束

国際交流 EVENTS

エリスからのお知らせ

○国際理解講座

「American Politics (アメリカの政治)について」

日時: 2月16日(日) 13時30分～15時

場所: 総合福祉センター研修室(1)

講師: 国際交流員ジョン・ウィーラー

※講座は英語で行います

問合せ: 090-7782-3234 (藤田)

○Fun Fun English! (えいごdeあそび)

日時: 3月9日(日) 14時～16時

場所: 小松公民館2階ホール

内容: 外国人と英語の遊びやゲームで楽しもう!

対象: 市内の小学生(新1年生含む)

定員: 80人(先着順)

申込: 2月10日(月)～19日(水)

問合せ: 総務課国際交流係
0897-52-1206

国際交流キャンプ「English in Action」

(中高生向け) 大自然の中で、外国人と一緒に英語づけの生活にチャレンジしてみませんか?

日程: 3月21日(金)～23日(日) (2泊3日)

場所: 石鎚ふれあいの里

対象: 市内に在住または通学している中学1年生～高校2年生

定員: 中・高校生各15人(定員を超えた場合は抽選で決定)

参加費: 8,000円

申込期間: 3月3日(月)～11日(火)

申込先: 中学生 市庁舎別館学校教育課学務係 0897-52-1252

高校生 市庁舎本館総務課国際交流係 0897-52-1206

ジョンの絵本でたのしい英語!

(子ども向け) 国際交流員ジョンさんと英語の絵本を読んだり、絵を書いたり、楽しく英語に触れてみよう!

日時: 3月1日(土) 開講 <全8回>

10時30分～11時15分(月1回程度: 土曜日)

場所: 西条図書館2F会議室

定員: 10人(抽選)

対象: おおむね5～7歳の子ども(保護者同伴)

募集期間: 2月3日(月)～14日(金)

申込: 総務課国際交流係 0897-52-1206

この2月号が発行してから、いよいよ春に向かっていと感じました。今年は私の西条での初の春だから、楽しみです。(J)

編集
後記

国際交流NEWSスタッフ:

佐竹浩(さ)

チュオン・ディン・レー(レ)

ジョン・ウィーラー(J)

越智大之(大)

